

補足講演  
(& シンポジスト)

長澤 成次 氏  
(千葉大学名誉教授)

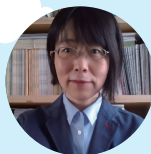


シンポジウム＋  
ディスカッション

佐藤 将之 氏  
(早稲田大学  
人間科学学術院教授)

田中 雅文 氏  
(日本女子大学  
人間社会学部名誉教授)

坂内 夏子 氏  
(早稲田大学  
教育・総合科学学術院教授)



基調講演  
(& シンポジスト)

泉谷 閑示 氏

精神科医、音楽家、思想家。自身が運営する精神療法専門クリニックで診療のかたわら、同医院でセミナー活動を行っている。『仕事なんかいいがいにするなく生きる意味を再び考える』、『うつのだう』、『普通がいい』という病』など著書多数。西東京市柳沢公民館主催のライフデザイン講座『仕事なんか生きがいにするな』で3年間(R4〜6)講師を務める。



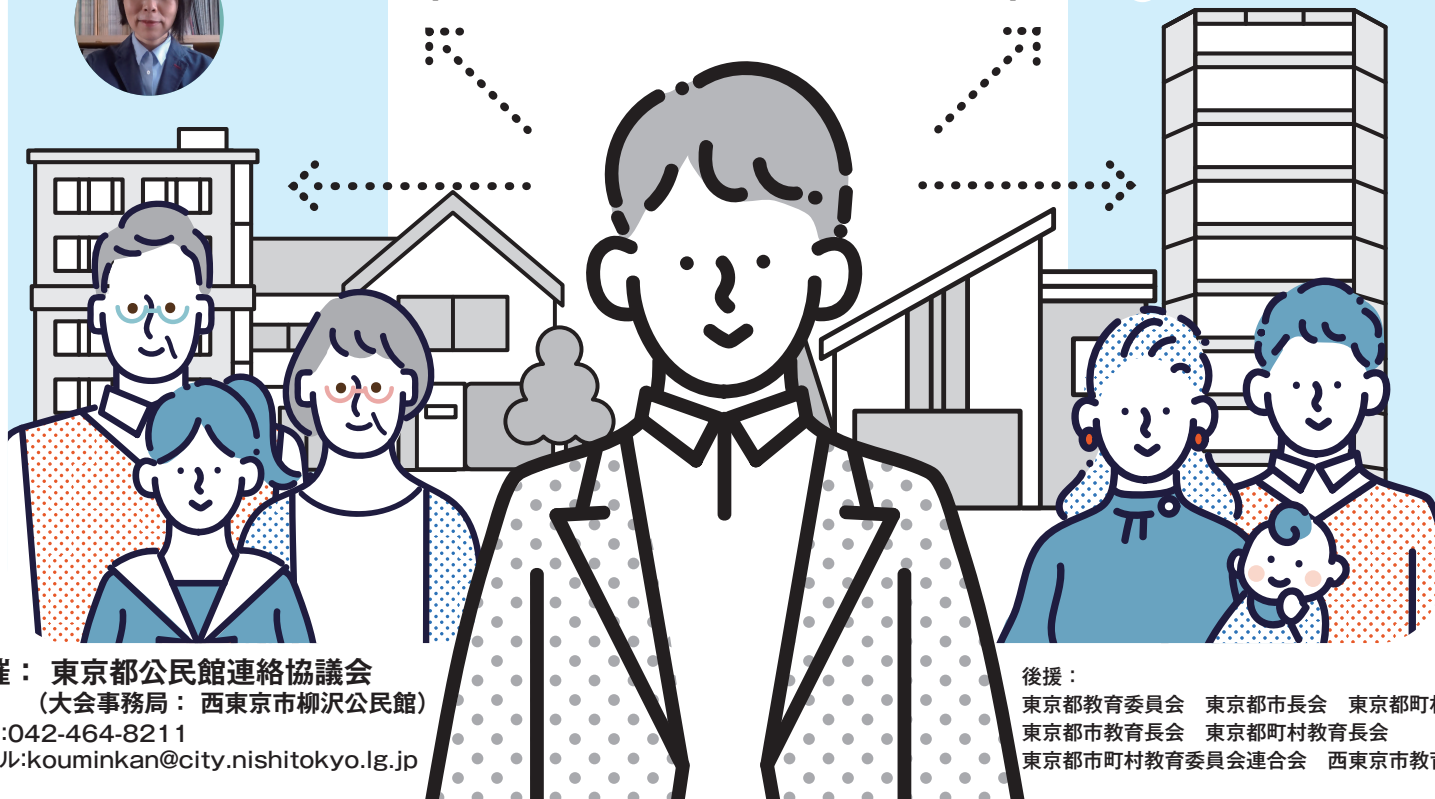
# 個人的なことが 社会的なことに

個人から団体、地域、社会へと広がってゆく  
起点を担う公民館について考える

## 第62回東京都公民館研究大会

令和 **8** 年 **2** 月 **7** 日(土)  
**14:00～17:15**

会場 /J:COM コール田無  
(西武新宿線田無駅北口から徒歩7分)



主催：東京都公民館連絡協議会  
(大会事務局：西東京市柳沢公民館)  
電話:042-464-8211  
メール:kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp

後援：  
東京都教育委員会 東京都市長会 東京都町村会  
東京都市教育長会 東京都町村教育長会  
東京都市町村教育委員会連合会 西東京市教育委員会

## 開催趣旨

東京都の公民館関係者が一堂に集う研究大会(公開研修会)が西東京市で開催されます。公民館の意義や役割を再確認するため、今回は公民館が「個人の学びから出発する社会教育機関」であることに焦点を当てます。

そもそも公民館は地域づくりをするための場所なのでしょうか。「まちづくり」、「高齢社会の課題解決」、「子育て支援」といった行政の目標や施策が掲げられ、その実現のための場として公民館を位置付けるという構図が浮かびやすくなっている現状があります。しかし住民主体の教育機関である公民館本来の立ち位置から見ると、まず個々の自由な学習や活動があり、その先に結果として地域づくりにつながっていくものが現れるかもしれないという「個人から地域」という順番があるのではないのでしょうか。

西東京市公民館では、公民館事業計画の中で基本方針を次のように謳っています。

「個の主体的な学びの尊重を基本に据え、あらゆる市民にとって身近な存在になることをめざして、事業に取り組みます。地域のあちこちで、市民の自由な学び合いが行われる。そのようなまちをめざして、西東京市公民館は、多様な主催事業を実施して市民に学びの機会を提供するとともに、市民の主体的な活動を支援していきます。」

昨年度の研究大会で取り上げられた「社会教育は社会の地下水脈である」、「社会教育の目的は、直接的には人格形成、間接的には地域形成である」という二つの言葉の持つ意味とは。地下水脈から養分を吸い上げた個人が社会を形成していく、その水源となるべき公民館の役割について考えます。

## 補足講演 / 講師プロフィール



**長澤 成次 氏**  
千葉大学名誉教授

社会教育推進全国協議会委員長、「月刊社会教育」編集長、千葉大学理事、日本社会教育学会会長、放送大学千葉学習センター所長などを歴任。編著書に「公民館で学ぶ」シリーズ(国土社刊)、「公民館はだれのもの2」(自治体研究社、2019年)など。国立市・小平市・成田市公民館運営審議会委員。

## シンポジストプロフィール



**佐藤 将之 氏**  
早稲田大学  
人間科学学術院教授

早稲田大学人間科学学術院教授。専門は、建築計画、環境心理、子ども環境。2020年度子ども環境学会論文著作奨励賞受賞。主な著書に「まちづくり仕組み図鑑」、「フィールドワークの実践—建築デザインの変革をめざして」などがある。



**田中 雅文 氏**  
日本女子大学  
名誉教授

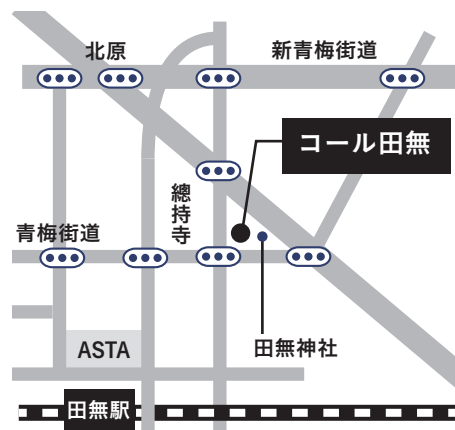
専門は生涯学習論、社会教育学。ボランティア活動やまちづくりと生涯学習との関係の研究。武蔵野の雑木林の保全活動を楽しむ。著書には「生涯学習と地域づくりのハーモニー」(学文社)など。国分寺市・国立市・所沢市公民館運営審議会委員。



**坂内 夏子 氏**  
早稲田大学  
教育・総合科学学術院教授

研究分野は社会教育・生涯学習。元西東京市社会教育委員、現西東京市公民館運営審議会委員。著書に「近代社会教育における権田保之助研究 娯楽論を中心として」(大空社出版)など。

## 会場地図



J:COM コール田無  
住所：西東京市田無町三丁目7番2号  
TEL:042-469-5006  
(西武新宿線 田無駅北口から徒歩約7分)

## スケジュール

- 13:30～ 開場・受付
- 14:00～ 挨拶、趣旨説明、登壇者等説明など
- 14:15～ 基調講演  
「個人の成熟と社会の形成の  
関係性からみる地域論」
- 15:00～ 補足講演「公民館はだれのもの」
- 15:20～ 休憩
- 15:30～ シンポジスト紹介
- 15:45～ シンポジウム+ディスカッション、  
参加者意見共有等
- 17:00～ 閉会の挨拶
- 17:15 終了

コーディネーター／

市川 孝輔 氏 (西東京市公民館 事業係長)

## 参加申込方法

参加対象	公民館・生涯学習センター等職員、公民館運営審議会委員、社会教育・生涯学習関係者、市民、研究者、学生など ※そのほか、本研究大会に関心のある方、どなたでも参加できます。
参加費／ 申込方法	都公連加盟市の公民館職員・公運審委員・公民館利用者： <b>無料</b> ※各加盟市は、参加会員(都公連加盟市の公民館職員、公運審委員のみ)を取りまとめ、「加盟市会員参加申込用のエクセルファイル」を大会事務局へメール添付で送信。  一般(都公連加盟市職員・委員以外)： <b>無料(要申込)</b> (非加盟市の公民館・生涯学習センター等職員、委員等関係者、市民、研究者、学生など)  ※申込フォーム(右記二次元コード)より要事前申込。
申込締切	2月4日(水)17時まで (会場定員：182名)
注意事項 (共通)	・事務局より受付確認のメールをします。1月29日(木)までに連絡がない場合は、大会事務局(西東京市柳沢公民館)までお問合せください。 ・合理的配慮のご希望等は、申込時の備考欄にその旨ご記入ください。



問い合わせ

大会事務局 西東京市柳沢公民館

【TEL】042-464-8211

【FAX】042-464-8212

【住所】〒220-0022 西東京市柳沢1丁目15-1

【e-mail】kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp